

2022年度 産総研 中部センター テクノブリッジセミナー in 石川 & イノベーションシーズ講演会

～「Matching HUB Hokuriku 2022」関係機関セミナーで開催します～

産業技術総合研究所中部センターでは、革新的な技術シーズを事業化に繋げるための「社会実装」機能に注力しており、産総研の研究活動の取り組み等を地域に紹介する「テクノブリッジセミナー in 石川」を開催します。また、地域産業の高度化や様々な連携によるものづくり技術発展の足掛かりとなる機会として、技術シーズを広く紹介する「イノベーションシーズ講演会」を下記の通り、あわせて開催します。皆様の参加をお待ちしています。

主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所中部センター（石川サイト）
共催：石川県工業試験場、（一財）北陸産業活性化センター
後援：北陸経済連合会

2022年
11/18 金 13:00～17:00

ANAクラウンプラザホテル金沢 3階『瑞雲の間』
(Matching HUB Hokuriku 2022 イベント内)

◇ 定員

会場参加 60名
オンライン参加 200名
※定員に達し次第、申込受付を締め切らせていただきます。

◇ 参加費

無料

◇ 申込方法

下記URLの「Matching HUB Hokuriku 2022」ポータルサイトTOP
■Entry（事前来場登録リアル参加者向け）からお願いします。
※オンライン配信視聴予約(WEB参加登録)は10月半ば開始
<https://matching-web.jaist.ac.jp/portal>



【テクノブリッジセミナー in 石川】 13:00 – 15:00 『接着技術のよろず請負処、産総研 接着ラボ』

開会の挨拶：産総研社会実装本部企業連携部 次長 松澤 洋子

講演

タイトル：「産総研における接着関連研究と接着・接合技術コンソーシアムを活用した産学官連携創出について」

講演者：接着・界面現象研究ラボ(ナノ材料研究部門接着界面グループ 上級主任研究員) 田嶋 一樹

概要：産総研では、国際競争力強化と接着に関係した多岐にわたる技術開発の統合を見据え、接着研究拠点の整備を行う目的で、2015年に「接着・界面現象研究ラボ」を設置している。また、産学官の分野の垣根を超えた連携構築の場として、2016年に「接着・接合技術コンソーシアム」を設立した。本講演では、これら産総研における接着関連研究ならびに、コンソーシアムを活用した連携構築、プロジェクト化などについて紹介する。

休憩： 15:00 – 15:30

【イノベーションシーズ講演会】 15:30 – 17:00 『ニッポンの屋台骨を支えるマルチマテリアル研究、最前線』

講演

タイトル：「部材のトータルパフォーマンス向上のためのマルチマテリアル化研究の紹介」

講演者：中部センター マルチマテリアル研究部門 研究部門長 堀田 裕司

概要：産総研 材料・化学領域「マルチマテリアル研究部門」は、軽量金属、ファインセラミックス、CFRPや木材等の複合材料に関する材料研究を進めながら、新たな社会要請であるカーボンニュートラル、循環社会、国土強靱化、構造材料の高機能化などに対応するため、マルチマテリアル化技術や資源循環技術に関する研究開発を実施しています。本講演では、研究部門のマルチマテリアル化研究に加え、軽金属などの資源循環技術等について紹介する。

閉会の挨拶： 17:00 産総研中部センター 所長補佐 品田 知一

【お問い合わせ】

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中部センター 産学官連携推進室 品田、中尾

TEL：052-736-7370

E-mail：chubu-kouhou-ml@aist.go.jp